



## ハッピーワーキング

王 海 波  
WANG HAI BO

私が日本の会社に入社し、もう半年になります。私はこの仕事をするのがとても楽しく自分の理想の職を見つけた気がします。

私の主な仕事は、自動車のブレーキパイプなど鉄でできたパイプを金型に合わせ手で曲げる作業です。始めの頃は順調でなく、指先が慣れるまで痛さのあまり箸を持つのも一苦労でした。仕事のペースもいくら頑張っても同僚に追い付きませんでした。入社二ヶ月後仕事に慣れ、指先ももはや痛くなくなり、人並みに仕事ができるようになってきました。

自分の国に居た時、妻と子の踊るダンスを見るのが好きでした。特に夏の夕方に広場に行き、妻と子が皆と一緒に広場ダンスを踊ることがあって、そのたび皆の元気で綺麗な姿に陶酔していました。

ある日突然、私は仕事にダンスとそのリズムを感じました。

なぜか？

仕事はダンスのような動きです。

私は曲げ治具の前で一曲げ二曲げ、足は右へ二歩、左へ二歩、足は知らないうちに温まり、両手も右に左にパイプを形にしながら空中で二回転、完成品を取り出し体は反転して次の材料を取り治具の前へ反転して続きます。

ファンタスティック！これはまさか！広場ダンスではないか！？

仕事はダンスのリズムのようです。

会社に響く機械の音はメロディで、皆のパイプを曲げる音はドラムのように。皆はこの優

雅なメロディの元で踊り、私は楽しさのあまりちょっとした疲れも感じません。

仕事は楽器演奏のようです。

一人一人が演奏家です。治具はピアノで、治具の可動部は鍵盤、手元のパイプは楽譜です。皆は心を合わせて素晴らしい曲を演奏しています。曲げ作業が上手で早い渡辺さんのピアノは、私から一番近く音が一番高いです。毎日渡辺さんのピアノがピピパパと響き、心が癒されます。

仕事はダンスのように楽しいです。

ですから、私は毎朝思わず会社へ急ぎます。皆に準備を促すように一人一人に大きな声で挨拶をして、今日の上演を待ちます。毎朝仕事の始めはリーダーでベテランの小西さんと二人同じ治具での作業です。小西さんは動きも早く激しいダンスを踊ります。一緒にダンスする事で、その上手さ、素晴らしさを感じて、私もリズムに合わせて楽しく踊ります。

私は毎日この大きな舞台の上で、音楽とダンスに陶酔しています。だから時間が過ぎるのを忘れる程です。仕事に夢中になっていると突然、社長が私の肩を叩き、「まだ帰らないの？」と言いました。時計を見ると通勤時間が過ぎていました。私は笑いながら「もうこんな時間が、それでは一緒に帰りましょうか。」と答えました。

ワーキングがハッピーです。それは素晴らしい事だと私は思います。